

## 北九州市長選挙一浮き彫りになった2大争点

北九州市長選挙告示の第一声で、市長選の争点が浮き彫りになってきました。マスコミ各社は、津森氏か武内氏か、と描いています。しか

し真の争点は、大軍拡・大増税に審議を下し、暮らし、福祉、教育、経済を立て直す、ながたは、候補か、他の候補か、です。



雪の中、力を込めて訴えるながた候補

### 争点1 大軍拡・大増税ノー

第一声で、大軍拡・大増税ノーときっぱり市民に訴えたのはながた候補だけ。「新しい戦前」とタモリさんも指摘する中、他の2人の候補は、岸田内閣が進める大軍拡・大増税には一言も触れません。

これでは日本の平和も、市民の暮らしも守ることはできません。大軍拡・大増税ノーの願いを託せるのは、ながた候補だけです。

### 争点2暮らし、経済の立て直し

「北九州を日本の中心に」と訴えた津森候補。その中身は関門海峡の整備、空港の3000メートル化、下関・北九州道路の推進と「国に顔を向けた政治」の典型です。

最低賃金の引き上げで結婚できる環境をつくり、子育て支援の充実（子どもの給食費、医療費、国保料ゼロ）、高齢者支援、さらに省エネ・再エネで雇用の3万人増を訴える、ながた候補の政策こそ市民の願いであり、暮らし、経済を立て直す道です。

## SNS活用で 永田候補支持を

QRコードを活用し、  
永田候補の人柄・政  
策を知人、友人に広  
げてください



ながた候補は1月24日、市内でおこなわれたライオネズクラブの集まりで、あいさつしました。学生時代から市民運動に参りました。関わってきたことなどを紹介。気候危機打開とあわせ、省エネ・再エネによる雇用の増加と活気ある経済に全力をあげると強調するとともに、岸田内閣による大軍拡・大増税について厳しく批判、経済も仕事も平和であります。そこ、と力を込めました。

## 第2次大飛躍作戦（25～28日）

- 法定ビラの配布完了を
- 支持拡大 毎日 1万人
- 全構成員への働きかけや電話作戦を
- 駅立ち、メガホン宣伝で「ながた」の風を吹かせましょう



ライオンズクラブで  
あいさつ



期日前投票に行きましょう！（土日もできます）  
区役所（8時半～20時）、出張所（8時半～17時）  
セントシティ、イオン戸畠、イオンモール八幡東は2/1～

経済も仕事を平和あつてこそ